

福岡県公安委員会活動状況

<定例会の主な議題及び要旨>

平成30年3月1日（木）

【報告事項】

1 組織的窃盗事件被疑者の逮捕について

（暴力団対策部）

警察本部から「博多警察署ほか6警察署及び国際捜査課は、10名と共謀の上、偽造クレジットカードを使用し、コンビニエンスストア店内の現金自動預払機（ATM）から現金を引き出した組織的窃盗事件について、2月20日、東京都世田谷区居住の無職の男性を逮捕した。」旨の報告があった。

公安委員から「本件の被害者は誰になるのか。」旨の発言があり、警察本部から「本件の被害者は、設置している現金自動預払機から現金を引き出された金融機関である。」旨の説明があった。

公安委員から「犯行グループは、組織的に連携しているのか。」旨の発言があり、警察本部から「犯行グループの全体像については、捜査中である。」旨の説明があった。

公安委員から「首謀者をしっかり検挙し、このようなことをすれば検挙されるということを認識させることが重要である。」旨の発言があった。

公安委員から「暴力団組織と出し子の関係性はどのようになっているのか。」旨の発言があり、警察本部から「現在捜査中であるが、複数の暴力団組織が関与していると思料される。」旨の説明があった。

公安委員から「引き出された現金はどのくらい回収できたのか。」旨の発言があり、警察本部から「出し子は、引き出した現金をすぐに出し子リーダーに渡すなどしており、現時点では、被害金の回収はできていない。」旨の説明があった。

公安委員から「今回の被疑者は、首謀者グループとして初めての逮捕者なのか。」旨の発言があり、警察本部から「首謀者グループの一人とみている。」旨の説明があった。

公安委員から「暴力団の撲滅は、資金源を絶つことが非常に重要である。犯罪者は様々な犯罪手法を考えてくることから、新たな犯罪を予測することは難しいことではあるが、犯罪発生の際は検挙に向けて捜査を進めていただきたい。」旨の発言があった。

【その他の報告事項】

○ 警察本部から「「G20財務大臣・中央銀行総裁会議」については、2月21日の政府発表により、平成31年中に福岡市において開催することが決定した。同日付けで、警察本部内に警備準備室を設置しており、県警察の総合力を発揮して、警備諸対策を推進していく。」旨の報告があった。

公安委員から「大変な警備であるが、万全を期していただきたい。また、来年は皇室関連行事の警備があると思うが、福岡も対応があるのか。」旨の発言があり、警察本部から「平成の初めは皇室闘争が激しかったが、現在ではテロ・ゲリラ事件の発生は減少しているものの、全国警察の総力を挙げて警備対策に取り組んでいくものと考えている。」旨の説明があった。

○ 警察本部から「幹部の人事異動を控えているが、体制に間隙が生じないようにしたい。来週の県議会では代表質問において、民進党から女性警察官の採用についての質問が予定され、他にも公明党、緑友会からの質問が予定されており、適宜対応していきたい。」旨の報告があった。